

ささえあい通信 第13号

『ささえあい通信』は、地域の支え合い・助け合いの活動や、福祉のお役立ち情報をお届けしています。支え合いの取り組みは住民によるボランタリーな活動だけでなく、企業のミッションとして積極的に取り組む事業所が増えています。今号では、前号に引き続き**事業所**が取り組む**地域貢献活動**の中から、社会福祉協議会と連携して、ひきこもり状態にあるかたが社会に出る一歩となる職場見学や職場体験の取り組みを紹介します。

職場見学 職場体験 とは

就労に長期間のブランクがあるかたが一步踏み出す場として、市内の事業所の協力を得て「職場見学」や「職場体験」を実施しています。飲食店やコンビニエンスストア、配達店や福祉事業所など、現在 33 事業所に協力いただいています。



職場体験から就労へ

ASA 小野原店（新聞販売店）では、自宅にひきこもりがちだったAさん（40代・男性）をポスティングの体験で受け入れました。Aさんは少しずつ職場の雰囲気や仕事に慣れ、新聞配達員として就労することになりました。



◆ 所長さんの声 ◆

誰でも苦手なことや得意なことがあります。新聞配達は、人との関わりに不安のあるかたには非常に始めやすい仕事です。Aさんは、真面目にがんばってくれるので本当にありがたいです。

まだまだできることはたくさんあると思うので、自信をつけながら次のステップアップを一緒に考えていきたいです。



◆ 新聞配達の仕事をはじめたAさんの声 ◆

始める前は不安もありましたが、やってみたらできたのでホッとしました。配達の仕事は体力が必要で大変ですが、一人で黙々とする業務が向いていると感じたので、体調に気をつけて続けていきたいです。

できることを増やして自信につなげる

市内でコンビニエンスストアを6店舗経営している**株式会社 hitotoki**。自分に合った仕事が見つからず悩んでいたBさん（10代・男性）の職場体験を受け入れ、品出し、調理、掃除などをしてもらいました。

◆ 体験したBさんの声 ◆ コンビニエンスストアの仕事は覚えることが多く、レジが複雑だと感じましたが、スタッフのかたに丁寧に教えてもらい、陳列や値札づくり、値引きシールを貼る作業、自動化されている揚げ物の調理ができるようになり、働いてみたい気持ちになりました。



◆ 一緒に作業したパートリーダーさんの声 ◆ ご本人に合う仕事を考えながら一緒に作業しました。「体験して楽しかった」との声を聞き、引き受けてよかったと思いました。これからも新しい体験を提供していきたいです。

「ひきこもり」は本人や家族のせいじゃない！

相談は解決への一步 ～「ひきこもり相談窓口」をご存じですか～

箕面市では「ひきこもり相談窓口」(※)を設置しています。本人や家族だけでなく、友人やご近所のかたからの相談も受け付けています。ひきこもり状態にある方のこれからのことを一緒に考え、就労や社会とのつながり作り等を検討し、社会生活の再建を支援しています。(※箕面市から社会福祉協議会が受託運営しています)

- **訪問・面談** 本人またはご家族とお話しします。本人の好きなことや興味のあること、困っていることなどを伺い、継続してこれからのことを一緒に考えます。



- **グループワーク**

月に1回、1時間程度の活動で、参加者同士がボードゲームや軽スポーツ等の様々な体験を通してコミュニケーションの積み重ねをします。参加できる時だけの参加も大歓迎です。

- **社会参加への支援**

地域住民主催のコミュニティカフェ、サークル活動、ボランティア活動、地域の農園活動(下記写真)などに参加します。



地域の農園活動に参加している様子

- **就労に向けた支援**

本人の状況に合わせて、色々な職場を見たり体験したりすることで、就労のイメージにつなげます。コンビニエンスストアの接客や品出し作業、飲食店での仕込み作業、配達や福祉事業所の作業など様々な仕事を体験し、就労に向けてのステップアップを目指します。(※それぞれの目標に向けて話し合っていきますので、必ずしも就労がゴールではありません。)

※ひきこもりとは、自宅や自室にこもり、ほぼ外出をしない生活が長期的に続いている状態で、学校、仕事、近隣との交流を避け、家族以外の親密な対人関係がない状態を言います。

生活相談窓口(ひきこもり相談窓口)

電話:072-727-9515(平日9:00~17:00)

メール:



地域の支え合い活動を発信中！

◆社協ブログ



◆社協LINE



(検索ID)
@6pkxmp

友だち
募集中

<発行・連絡先> 社会福祉法人 箕面市社会福祉協議会 地域福祉推進課
住所:箕面市船場西 1-11-35
TEL:072-749-1575(受付時間:平日9:00~17:00)
FAX:072-727-3590 メール:sasaei-st@minoh-syakyo.or.jp
ホームページ:https://minoh-syakyo.or.jp/

AIオンデマンド交通「のるーと箕面」 実証運行の期間延長及び一部運行見直しについて(お知らせ)

「箕面・新稲地域周辺」「栗生間谷・彩都地域周辺」の地域において実証運行中のAIオンデマンド交通「のるーと箕面」について、令和9年(2027年)3月31日まで実証運行を延長します(※市議会での議決が前提です)。地域における移動手段の一つとして、ぜひご利用ください。

なお、実証運行延長にあたり、運行内容の一部見直しを行います。ご利用にあたり、ご確認いただけますようよろしくお願いいたします。

1 実証運行期間について



(現行) 令和6年12月19日 から 令和8年3月31日 まで
(延長) 令和8年 4月 1日 から 令和9年3月31日 まで

※令和8年秋頃までの利用状況を踏まえて、令和9年度以降の運行を検討します。運行継続のため、地域のみなさまの1層のご利用をお願いいたします。

2 運行内容の一部見直しについて

(1) 運行時間・電話予約受付時間の一部変更【令和8年4月1日から変更】

変更内容	現行	見直し後
運行時間	平日・土日祝とも 7:30~19:00	平日 7:30~19:00 <u>土日祝 9:00~19:00</u>
電話予約 受付時間	7:00~19:00	<u>9:00~17:00</u>

※スマートフォン専用アプリは24時間予約受付可能です。操作方法をわかりやすく紹介した動画を配信していますので、ぜひこの機会にお試しください。(動画は右下の市ホームページから)

(2) 乗降拠点(ミーティングポイント)の追加【追加時期は調整中】

箕面・新稲地域周辺、栗生間谷・彩都地域周辺とも、乗降拠点の追加に向けて調整中です。

詳しくは、後日リーフレットの配布等によりお知らせする予定です。

